

口腔粘膜スワブ検体の受け入れに関するご案内

血液検体による解析が困難な場合の代替検体として、口腔粘膜スワブ検体をご利用いただけます

骨髄移植後、造血器腫瘍、疾患に伴う白血球減少などにより 血液検体を用いた遺伝学的検査の結果に 影響を及ぼす可能性がある場合に限り

口腔粘膜スワブ検体での受け入れを開始いたしました
検査品質を確保するため、下記の内容をご確認ください

検査依頼の流れ



受け入れにあたってのご確認事項

指定スワブキットについて

- 弊所にて検証済みの指定スワブキットのみ受け入れ可能です。
- 指定キット以外で採取された検体は、検査をお受けできません。
- キットや採取方法については、事前にお問い合わせください。

採取時のお願いと注意事項

- スワブ検体は、弊所のご案内に従って採取をお願いいたします。
- 採取状況や手順によっては、DNAの品質(濃度や分解度)が検査基準を満たさない場合があります。
- その際は、再提出をお願いする場合や、やむを得ず検査を継続できない場合があります。

事前のご相談のお願い

血液検体での提出が難しいことがあらかじめ想定される場合は、事前にご相談ください。

お問い合わせ先

onjk@kazusa.or.jp

皆さまに安心して検査をご利用いただけるよう、適切な検体採取と検査品質の確保に努めてまいります
ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます